

第4回 佐伯市廃棄物減量等推進審議会議事録（抄録）

開催日時 令和4年8月25日（木） 10:00～11:30
開催場所 所在地 佐伯市東浜1番38号
会場名 エコセンター番匠 2階大会議室
出席者 委員15名のうち、14名出席（欠席1名）
首藤部長、石田課長、成松補佐、吉岡総括、羽明総括、山田、坂口、牧野
傍聴者 0名

1 開 会 市民生活部長による開会あいさつ

2 会長あいさつ

3 議 事

(1) 収集方法とごみ処理手数料の見直しについて（諮問）

事務局が、現在までの経過及び見直し案について説明した。

○収集方法の見直し案（変更部分のみ抜粋）

ア 乾電池・蛍光灯

AB地区の拠点回収を廃止し、全域での定期収集（集積所方式）とする。

イ 粗大ごみ

CD地区の定期収集を廃止し、全域での予約制戸別収集とする。

ウ 多量ごみ

搬出から収集運搬まで含めた訪問収集の実施に向け、認定許可制度確立に取り組む。

○ごみ処理手数料の見直し案（変更部分のみ抜粋）

定期収集を基本とした負担率で以下のように設定。

ア 粗大ごみ（地区別指定日での予約制戸別収集を想定）

粗大ごみシール 500円/枚

イ 多量ごみ収集

大型車 18,700円、中型車 8,800円、小型車 3,300円

ウ 犬、猫等の死体収集

飼い主不明の場合でも 1,100円/体

エ 家庭の搬入ごみ処理

10キログラム当たり 100円

(2) 収集方法とごみ処理手数料の見直しについて（審議）

事務局による答申イメージの説明後、委員からの意見をまとめ、答申内容を審議した。

○各委員からの意見

- ・今回は指定ごみ袋について改訂なしとなっているが、高額な処理経費が必要なため、損益分岐点等を勘案した基準となる負担割合を設定し、目標とすべきではないか。
- ・災害時を考えると将来的なごみ処理施設の建設問題があり、また中津市での1リットル当たり

1 円の指定ごみ袋の開始など、今のタイミングで指定ごみ袋の料金改定に取り組むべきではないか。

- ・犬猫の死体収集は、現場で直接現金を取り扱うのであれば、1,000 円で設定してはどうか。
- ・粗大ごみシールを新しくするのであれば、旧ステッカーの使用期限やその取扱いを周知してほしい。
- ・ごみの出し方について、市民の協力を得るように、分別方法等の周知を徹底してほしい。

○答申内容の採決

会長による進行で事務局案に対する採決を拍手で行った。

全員の拍手により承認された。

4 その他

- (1) 今後の予定 （次回の審議会は、来年度 5 月開催予定。）
- (2) 第 2 次ごみ処理基本計画（仮称）の策定状況

5 閉会 市民生活部長による閉会あいさつ